

5月臨時会 (5月14日~18日) 新議員の所属委員会決まる

土木交通委員長に田口議員、総務環境と財政福祉の副委員長にさはし、山口議員

4月の市議選の結果、会派構成と役員は別表のようになっています。この議席をもとに議会人事などを決める5月臨時会が5月14日~18日に行われました。

14日の議長・副議長選挙に続き、15日には常任委員会と特別委員会の選任が行われた後、市税条例改正案など3件の専決処分案の審議と議決が行われ、18日は、各議員の一部事務組合議員への選任と監査委員の選任などが行われました。

12議席に増えたことで、各委員会に委員が2人ずつ入ります。議会運営委員会には3人、委員会の委員長、副委員長は議席数に応じて配分され、日本共産党にも委員長1・副委員長2の配分があります(公明・減税も同じ)。名古屋港管理組合議会には2名の参加となりました。日本共産党議員の委員会所属は、下記のとおりです。



日本共産党名古屋市議員団 (共産)	12
自由民主党名古屋市議員団 (自民)	22
民主党名古屋市議員団 (民主)	16
公明党名古屋市議員団 (公明)	12
減税日本ナゴヤ (減税)	12
名古屋維新の会 (維新)	1

各会派の主な役員

	団長	幹事長	政審委員長 政調会長	会計責任者 財務委員長
共産	田口一登	江上博之	山口清明	さいとう愛子
自民	中川貴元	丹羽ひろし	岩本たかひろ	松井よしのり
民主	おくむら文洋	加藤一登	日比健太郎	うかい春美
公明	金庭宜雄	木下優	田辺雄一	佐藤健一
減税	大村光子	鎌倉安男	鈴木孝之	余語さやか

◆日本共産党議員の委員会所属 (◎：委員長 ○：副委員長)

常任委員会	議員名	特別委員会	議員名	その他	議員名
総務環境委員会	○さはしあこ 柴田民雄	大都市制度・広域連携 促進特別委員会	山口清明 柴田民雄	議会運営委員会 (☆は理事)	☆江上博之 くれまつ順子 さはしあこ
財政福祉委員会	○山口清明 さいとう愛子	防災・エネルギー対策 特別委員会	○さはしあこ 藤井ひろき	名古屋港管理組合議会	山口清明 高橋ゆうすけ
教育子ども委員会	くれまつ順子 高橋ゆうすけ	産業・歴史文化・観光 戦略特別委員会	◎くれまつ順子 さいとう愛子	愛知県競馬組合議会	くれまつ順子
土木交通委員会	◎田口一登 藤井ひろき	都市活力向上特別委員 会	田口一登 青木ともこ	名古屋競輪組合議会	藤井ひろき
経済水道委員会	岡田ゆき子 西山あさみ	公社対策特別委員会	岡田ゆき子 高橋ゆうすけ	愛知県後期高齢者医療 広域連合議会	さはしあこ
都市消防委員会	江上博之 青木ともこ	安心・安全まちづくり 特別委員会	○江上博之 西山あさみ	名古屋市都市計画審議 会	江上博之

5月臨時会の主な議案と態度

専決処分の議案	各会派の態度						結果	備考
	共	自	減	公	民	維		
名古屋市税条例等の一部改正 (専決処分)	○	○	○	○	○	○	可決	①課税逃れを防止するための法人事業税資本割の課税標準の見直し②環境性能を考慮した軽自動車税のグリーン化特例③ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設を行う。
名古屋市保健衛生関係手数料条例の一部改正 (専決処分)	○	○	○	○	○	○	可決	病院の開設計画権限などが県から市へ移譲されたことに伴い許可申請手数料を45000円と定めたもので、手数料の額は県の時と同額。
名古屋市国民健康保険条例の一部改正 (専決処分)	○	○	○	○	○	○	可決	賦課限度額を基本額で51万円から52万円に、全体で81万円から85万円に引き上げる。概ね800万円以上の階層は負担増。
監査委員選任 (2件)	●	○	○	○	○	○	可決	議員選出枠：ふじた和秀 (自民)、中村満 (公明) 共産党を除外しての自公民談合人事。